BOSS WL-50 取扱説明書

日本語

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」（『安全上のご注意』チラシ）をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

安定したワイヤレス通信で音切れしない（Auto Wireless Connection）

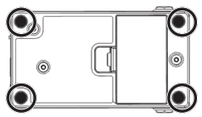
トランスミッターをレシーバーに接続するだけで、レシーバーが周囲の電波状況をスキャンして、自動的に最適なチャンネルに設定されます。

無音の状態が続くとスタンバイ・モードに変化

トランスミッターは、ギターを演奏せず無音の状態が 1 時間続くとスタンバイ・モードになります。

レシーバー（受信機：WL-50）を準備する

ゴム足の取り付け



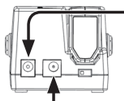
ゴム足（付属）は、必要に応じて取り付けてください。

ゴム足は図の位置に貼り付けます。

電源の準備

AC アダプター（PSA-100S：別売）、またはアルカリ電池を使用できます。

AC アダプターを接続する



IN 端子

IN 端子に AC アダプター（PSA-100S:別売）を接続します。

※ AC アダプターを使用する場合でも、電池を入れておけば、万一本機から AC アダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。

OUT 端子

AC アダプター使用時に、パラレル DC コード PCS-20A（別売）を接続すると、エフェクターなどの PSA アダプター対応機器に電源を供給することができます。

※ 電池動作時には供給できません。

※ PCS-20A を使用して本機と PSA アダプター対応機器に電源供給する場合、全機器の消費電流の合計が、お使いの PSA-100S の最大出力電流を超えないようにしてください。最大出力電流は、アダプター本体のラベルに記載されている OUTPUT の項目で確認してください。

アルカリ電池を入れる

レシーバー裏面の電池カバーをはずし、本体に表示された極性に合わせて電池を入れます。

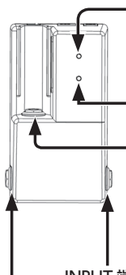
※ 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。「安全上のご注意」「使用上のご注意」（「安全上のご注意」チラシ）に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

電源オン

OUTPUT 端子にケーブルを接続すると、レシーバーの電源が入ります。

※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。

他の各部の名称とはたらき



POWER インジケーター

レシーバーの電源が入ると、点灯します。

※ 電池駆動のときは、電池が消耗してくると点滅します。電池を交換してください。

RECEIVE インジケーター

ワイヤレス通信中に点灯します。

TRANSMITTER 端子

トランスミッターを接続します。

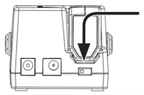
※ BOSS 製トランスミッター WL-T 以外を挿さないでください。ヘッドホンを接続した場合、大きな音が出たり、ヘッドホンが故障したりすることがあります。

INPUT 端子

ギターを接続できます。入力した音は OUTPUT 端子に出力されます。ギターを接続しているときは、ワイヤレス機能は無効になり、RECEIVE インジケーターは消灯します。

OUTPUT 端子

アンプやエフェクターに接続します。



［CABLE TONE］スイッチ

ギター・ケーブルの音質をシミュレーションします。

［CABLE TONE］スイッチ	
OFF	オフ
SHORT	ギター・ケーブル 3m の特性
LONG	ギター・ケーブル 6m の特性

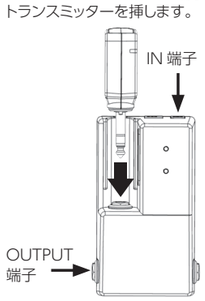
トランスミッター（送信機：WL-T）を充電する

いずれかの方法で充電します。

レシーバーで充電する

IN 端子に AC アダプターを接続し、OUTPUT 端子にケーブルを接続します。

そして、TRANSMITTER 端子にトランスミッターを挿します。



USB AC アダプターで充電する

DC IN 5V 端子に市販の USB ケーブルと USB AC アダプター（5V ／ 0.5A 以上）を接続します。

※ DC IN 5V 端子から充電するときは、ワイヤレス接続は機能しません。

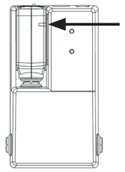
BATTERY インジケーター	
オレンジ点滅	レシーバーとトランスミッターが最も安定してつながるように、周囲の 2.4GHz 帯のワイヤレスを 10 秒間確認し、自動的に調整します（Auto Wireless Connection）。
オレンジ点灯	充電中です。 ※ 充電時間は電池残量や充電環境によって異なります。
緑点滅	充電が完了し、トランスミッターはスタンバイ・モードになります。トランスミッターを抜いてください。 ※ 充電が完了したら、トランスミッターを抜くことをお勧めします。挿したままにすると、わずかに電池を消費し、8 秒に 1 回緑点滅します。 ※ 長い間使用してないトランスミッターの場合、1 度の充電では不十分なときがあります。トランスミッターを挿し直すことで、充電を完了できます。
緑点灯	充電を開始して 5 時間経つと、リチウムイオン電池の保護のため、充電が完了しなくても停止します。 充電を完了するには、挿し直して充電してください。
赤点滅	充電エラーが起きました。 ➡「故障かな?と思ったら」

ワイヤレス設定をする（Auto Wireless Connection）

※ ギターを演奏する前に、以下の操作をしてください。特にライブやセッションのとき、リハーサルから本番までの間に電波状況が変わることもありますので、本番前にあらためて以下の手順を実行してください。

1. OUTPUT 端子にケーブルを接続し、電源をオンにします。

2. トランスミッターを TRANSMITTER 端子に挿します。



Auto Wireless Connection の設定中は、オレンジ点滅します。約 10 秒で完了します。

オレンジ点滅が終わりましたら、トランスミッターを抜いてください。

安定したワイヤレス通信のために

音声が途切れたときは、周辺の電波状況が変わったことが考えられます。あらためて Auto Wireless Connection の手順を実行してください。

WL-50 は 2.4GHz ワイヤレス・システムのために、レシーバーは Wi-Fi ルーターや他の無線機器から少なくとも 3m 以上離して設置することをお勧めします。

また、電子レンジを使用すると、電波干渉によって音切れすることがあります。

複数のワイヤレス・システムと同時に使用するとき

ワイヤレス通信の混信を防ぐために、以下の操作をしてください。

1. BOSS 製ワイヤレス・システムの電源をオフにします。

2. BOSS 製以外のワイヤレス・システムの電源をオンにして、問題なく音が鳴るようにします。

BOSS 製ワイヤレス・システム 1 台目

3. レシーバーの電源を入れ、トランスミッターを挿して Auto Wireless Connection の操作をします。

4. トランスミッターをギターに挿して、BATTERY インジケーターを点灯させます。

BOSS 製ワイヤレス・システム 2 台目以降

5. 手順 3 と 4 を繰り返します。

演奏する

トランスミッターをギターに挿すと、自動でトランスミッターの電源が入ります。

BATTERY インジケーター	
緑点灯	バッテリー残量は十分にあります。
緑点滅	スタンバイ・モードです。
オレンジ点灯	バッテリーは 2 時間以内に切れます。
赤点灯	バッテリーは 30 分以内に切れます。充電してください。

無音の状態が続くとスタンバイ・モードに変化

トランスミッターは、ギターを演奏せず無音の状態が 1 時間続くとスタンバイ・モードになり、レシーバーとの接続が切れます。BATTERY インジケーターは緑点滅します。

スタンバイ・モードから復帰するときのご注意

ギターのボリュームを上げて弾くことで、約 2 秒後にスタンバイ・モードから復帰します。

長時間使用しないとき

トランスミッターは抜いてください。スタンバイ・モードではバッテリーは微少ながら消費しているためです。

電源を切る

1. ギターやアンプなど出力機器の音量を絞り、電源を切ります。

2. トランスミッターをギターから抜きます。

3. レシーバーの OUTPUT 端子からケーブルを抜きます。

故障かな?と思ったら

症状	確認事項／対策
トランスミッターを挿したギターを演奏しても、音が鳴らない	トランスミッターをギターに挿し直してください。
	INPUT 端子にケーブルをつなげていませんか? INPUT 端子につなげた機器のほうが優先されます。
	レシーバーとトランスミッターの間の距離が離れていませんか?また、間に障害物がありませんか?レシーバーとトランシーバーを近づけてください。
	DC IN 5V 端子からトランスミッターを充電していませんか? 演奏するときは、USB ケーブルを抜いてください。
	トランスミッターの BATTERY インジケーターは点灯していますか?消灯しているときは、トランスミッターを充電してください。
	レシーバーの RECEIVE インジケーターは点灯していますか?消灯しているときは Auto Wireless Connectionの操作をしてください。
別のギターの音が鳴る	別のレシーバーやトランスミッターが近くにありませんか? 改めて Auto Wireless Connection の操作をしてください。 それでも症状が改善しない場合、2.4GHz 帯の電波の混雑によって、他のワイヤレス・システムとチャンネルが重複している可能性があります。 電波の混雑を解消するため、使っていない Wi-Fi ルーターや Bluetooth 機器、電子レンジの電源をオフにしてから、改めて Auto Wireless Connectionの操作をしてください。
BATTERY インジケーターが赤く点滅している	充電エラーが起きました。 • トランスミッター内部の温度が高くなると、充電を一時停止することがあります。リチウムイオン電池の保護のためです。内部温度が下がると BATTERY インジケーターがオレンジ点灯に変わり、充電を再開します。 • 周囲の温度が 35℃以上になっていませんか? リチウムイオン電池の保護のためにしばらくの間充電を停止することがあります。推奨する周囲温度範囲である 10 ～ 30℃でお使いください。 • 推奨する温度範囲（10 ～ 30℃）で充電しているにもかかわらず、赤く点滅しつづけるときは、お買い上げ店、またはローランドお客様相談センターにお問い合わせください。

主な仕様

BOSS ワイヤレス・システム：WL-50

レシーバー	
無線通信フォーマット	ボス独自方式によるデジタル・オーディオ
無線キャリア周波数	2.4GHz
最大同時使用チャンネル数	14（使用場所の状況により変動）
伝送範囲	見通し 20m（使用場所の状況により変動）
レイテンシー	2.3ms
ダイナミック・レンジ	110dB 以上
周波数特性	20Hz ～ 20kHz
規定入力レベル	-10dBu ※ 0dBu＝0.775Vrms
電源	アルカリ電池（単 3 形）× 2 AC アダプター（別売）
外形寸法	72（幅）× 121（奥行）× 56（高さ）mm
質量（乾電池含む）	220g
付属品	取扱説明書 「安全上のご注意」チラシ トランスミッター（*1） ゴム足× 4 アルカリ電池（単 3 形 2 本、本体に接続済み） 保証書 ローランド ユーザー登録カード *1：トランスミッター（WL-T）の充電には、AC アダプター（PSA-100S）が必要です。
別売品	AC アダプター：PSA-100S パラレル DC コード：PCS-20A

トランスミッター（WL-T）	
規定入力レベル	-10dBu ※ 0dBu＝0.775Vrms
電源	リチウムイオン電池 DC IN 5V 端子より取得
電池の充電時間	約 3 時間
外形寸法	87（幅）× 22（奥行）× 36（高さ）mm
質量	43g

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。
https://roland.cm/wl-50_spec

© 2018 Roland Corporation

ローランド株式会社
〒 431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川 2036-1